

12月に入り急に寒さが厳しくなりましたが、園庭で元気いっぱい体を動かす子ども達の中には「あつ〜い」の声が出てくることもありますよ。寒い冬も元気に過ごしたいですね。

今月は先月に続き、お茶を点てる経験をしました。まだ2回目なのに、シャカシャカとお茶を点てる表情には自信があり、おいしそうなお泡もたっていましたよ。今まで教わったお道具の名前や帛紗のつけ方などもおさらいしながら、静かなお茶の時間を過ごしました。

12月のお花



・小菊

12月のお菓子



・ヒイラギ
・クリスマス



まずはお道具の名前を確認



帛紗をつけて準備をします



先生のように
上手に点てられるかな？



お茶どうぞ



ゴクゴクゴク...



飲み口は
手で拭いて清めます

お茶碗について

茶道の道具のなかでも大切なお茶を飲むための器です。

らくやき はぎやき からつやき きょうやき あかはだ
楽焼や萩焼、唐津焼、京焼など各地の焼き物があります。ぞう組さんが造っているのは奈良の赤膚あかはだやき焼きです。

焼きものには陶器と磁器があり、造り方で違ってきます。日常生活で食器として使われているものは磁器が多く、お抹茶茶碗としては陶器がよく使われます。温かな肌触りがします。

陶器は低い温度でゆっくりと焼かれていて壊れやすく、磁器は高い温度で焼き締められ硬く出来上がっています。ぞうさんのお茶碗は陶器で扱いに気をつけないと口が欠けたり、割れてしまったりしやすいです。大切に丁寧に物を使う大事さを学習するよい機会でもありますね。